

かけはしがわ  
**梯川重点区間改修事業の推進**  
～大規模引堤による治水安全度の向上～  
梯川水系梯川（石川県小松市）

## 1. 事業の概要

### 1) 目的

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。

このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している1.0km～6.0km迄（前川合流点～白江大橋間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。

また改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

### 2) 全体計画

築堤、旧堤撤去、附帯施設改築、分水路整備 等

## 2. 事業の経緯

平成8年度の着手以降、河川改修に必要な用地取得、補償や引堤による堤防整備を実施しており、平成17年5月までに城南橋上流左岸の約1.5km区間の引堤が完成しています。

## 3. 平成19年度の要求内容

平成18年7月の梅雨前線豪雨出水では危険水位を超えるなど、危険な状況にあることから、引き続き、重点改修区間である小松地区の堤防整備（引堤）を推進するため、用地買収、附帯施設の改築等を促進します。

